



【表紙写真】左より、消化器外科 豊崎良一 医師・循環器内科 山下恵里香 医師・循環器内科 田上和幸 医師

Dr. topics 【脳神経外科 富士川浩祥 医師】

健康だより 【全国生活習慣病予防月間】

Healthy room

ナーシングホームひだまり

鹿屋市企業見学会／事業譲渡

救外コラム

医療安全標語大会／鹿屋体育大学サッカー部通信

2月 外来診療表

保険証の代わりにマイナンバーカードで
マイナ受付

**患者の皆さま、
マイナンバーカードで
受付してください✓**

今回お持ちでない方は、次回からご持参ください。

一人ひとりの過去の薬剤・診療情報などに基づいたより良い医療が受けられます



脳神経外科

富士川 浩祥 医師



「認知症」について ～脳外科医の独り言～

梅の花がつぼみの頃、まだまだ寒い季節が続いていると思われませんが、皆様いかがお過ごしでしょうか（1月に寄稿しています）。年末年始からインフルエンザの感染拡大で、「とうとう来たか」と、いつかは来ると思っていたインフルエンザの大流行が今年であったかと思知らされています。

今回、「認知症」というタイトルで寄稿しようと思います。脳外科医となぜに認知症？と思われるかもしれませんが、ですが、脳外科医と認知症は切っても切れない関係にあります。そこで認知症の最近の知見を、なるべく難しい言葉は使わずにお伝えしたいと思います。皆様の待ち時間の暇つぶしにでもなれば幸いです。

そもそも、認知症とはどういう症状なのでしょう？

「認知」という言葉自体が、漠然としたものに思えて仕方がありません。ただ、単純に物忘れすると思われている方も大勢おられます。基本的には物忘れをしたり、日にちを間違えたり、判断力が低下したりして

日常生活を送るうえで支障が出る状態のことを認知症と言います（厚生労働省のHPから一部抜粋）。こういった記憶力や判断力を認知といっても間違いではないのかなと考えています。要するに脳の機能が低下し、日常生活に支障が出ている状態です。このような症状は、脳卒中や外傷で脳を損傷した患者さんでも見られます。でも、これらの患者さんに関しては認知症とは言いません。脳卒中や脳の神経細胞が何もしていないのに徐々に死んで抜け落ちていく、これを認知症と呼びます。「死ぬ」というのは縁起が悪いからでしょうか、我々の大先輩たちはこれを「変性」と名付けました。このように、脳外科医の扱う疾患には認知症の症状を出す疾患が結構あるので、脳外科医と認知症は切っても切れない関係にあります。

なぜ、脳の大事な神経細胞が死んでいくのか？

アミロイドβ（聞きなれない単語が出ましたが、神経細胞が生きてくうえでどうし

ても出てくる生活ゴミみたいなものと考えてください)が神経細胞にたまり、それが神経細胞を死なせているらしいという事がわかりました(注:アミロイドβ以外でも認知症になる場合もあります)。長く生きていくと、それだけアミロイドβ(生活ゴミ)が蓄積するため、高齢者に認知症が多いという説明にもなりますし、徐々に進行していくという説明にもなります。

では、このアミロイドというものを除去すればいいんじゃない?と、普通はそう考えます。だがしかし、現実はなかなか難しく、小さい細胞からどうやって除去すればいいのか?長い時間がかかりました。そして、とうとう長年の研究が実り、そんなお薬が開発されて世に出ました。ただ、残念ながら、初期の認知症に有効であり、進行してしまった患者への効果は確認できておらず、完全には治すことはできませんでした。それでも、認知症になるのを遅らせることには成功しました。この薬を使った人と使わなかった人を比較し、やはり使ったほうが認知症の進行が抑えられたわけです。これは、これまでの認知症のお薬を使用していた患者さんにも有効でした。

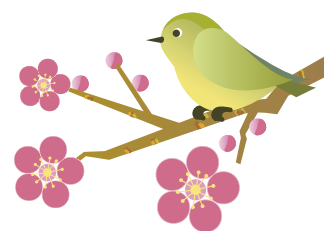
このように、我々は10数年ぶりに認知症に対する武器を手に入れたわけです。

ただ、副作用もあります。アミロイドβは神経細胞以外に、血管にもたまります。そこでこの薬が血管からアミロイドβを除去すると、血管の壁にすき間が開く(極端な説明ですが、非常に小さなすき間です)と言われ、脳が腫れたり(血管のすき間から

血液の液体成分がにじみ出るわけです)、非常に小さな出血が見られたりします。この場合、薬の投与を休むことでほぼ改善していくと言われています。

認知症が完全に治るのでは?と期待されていた方には拍子抜けかもしれませんが、永遠に生きられる人間はおりませんし、永遠に健康な人もいません。認知症の治療にゴールというものはないのかもしれませんが、家族と楽しく過ごす時間をできるだけ長くするという目標はあります。我々も、人生の大先輩の診察をさせて頂きながら、将来の自分を重ねております。もし、この認知症のこの新薬にご興味があれば、当院脳外科までご連絡ください。

もうすぐ三月、梅の花の次は桜の季節です。早く暖かくなるといいな~と思いながら、パソコンと向き合っております。もうしばらく寒い季節が続きます。どうぞ皆様、インフルエンザ、コロナにお気を付けてお過ごしください。



一無、二少、三多で生活習慣病を予防！ 毎年2月は、 全国生活習慣病予防月間です。

全国生活習慣病予防月間とは、

生活習慣病予防と健康寿命の伸長を目指した活動です。

生活習慣病の一次予防を中心に、その普及・啓発を行う日本生活習慣病予防協会では、生活習慣病予防に対する国民の意識向上と、これによる健康寿命の伸長を目指すべく、毎年2月を「全国生活習慣病予防月間」と定め、2011年より広く啓発活動を行っています。

一無、二少、三多とは？

生活習慣病は長い時間をかけて進み、病気として自覚しにくいという問題があります。それを防ぐには、日頃の体調、身体の些細な変化など、つねに自分自身の健康に目を向ける必要があります。そして、中高年になってからではなく、若い頃から、適正な生活習慣を獲得し、維持することが大切です。



一般社団法人
日本生活習慣病予防協会

一無
いちむ



たばこは万病のもと～喫煙は単独で最大の予防可能な死因！

たばこの煙には 7000 種類の化学物質、250 種類の有害成分が含まれており、そのうちの70種類以上には発がん性が確認されています。新型たばこ(加熱式たばこや電子タバコ)は、紙巻きたばこと比較して有害物質が 90%削減されたとされていますが、削減されたのは一部の有害成分のみであることも確認されています。また、削減された有害成分でも、十分発がんする量であり、生活習慣病や関連疾患の発症や症状の悪化をきたす可能性があります。

二少
にしょう



食事は腹八分目～よく噛んで、三食を規則正しく！

「腹八分目に医者いらず」*1という格言があります。暴飲暴食を抑えることは、身体の機能を健康な状態に維持していく上で大変重要です。お腹いっぱい(満腹)まで食べる習慣をやめ、腹七～八分目でやめるよう心がけ、偏食をせず、よく噛んで、三食を規則正しく食べましょう。また、食後の血糖値の急激な上昇(食後高血糖)が肥満や生活習慣病の誘因であることが明らかになっています。食後の血糖値の変動を穏やかにするには、「少食のすすめ」を守りましょう。

*1「養生訓」 貝原益軒(1630-1740、江戸時代、本草学者、儒学者)



アルコールは少量をたしなみ、ほどほどに！

さまざまな生活習慣病がアルコールと密接に関わっていて、過度の飲酒を長く続けると、多くの病気が誘発される可能性が高まります。最も怖い病気がアルコール健康障害(依存症)です。「健康日本 21」では、飲酒に関して、純アルコールに換算して1日約 20gまでが望ましいとしています。「百薬の長とはいへど、万の病は酒よりこそ起れ」*2という格言もあり、アルコールをたくさん飲める人でも、1日の飲酒量はその程度が望ましいということです。

*2「徒然草」 兼好法師(1200～1300年頃、鎌倉時代、歌人、随筆家)

多動



今より10分多くからだを動かそう！

日常生活の中で身体活動を増やしましょう。座りっぱなしを避け、身体活動ができるだけ多くして、しっかり毎日の生活の中で維持しましょう。「2本の足は2人の医者」*³という格言があります。まずは、無理な目標をたてずに、よく歩くことから始めましょう。

*³ ヒポクラテス(紀元前 460～370 年頃、古代ギリシャ時代、医者)

多休



しっかり休養～こころとからだのリフレッシュを！

理想的な睡眠時間は標準的には 6～8 時間といわれますが、「快適」には個人差があります。あなたの活動量に応じた、適正な睡眠時間をとるように心がけましょう。「睡眠」に限らず、仕事の合間の「休憩」や仕事をしない「休日」、夏休みや年末などの「休暇」も含めて、毎日の生活やライフステージに合わせて心身ともにリフレッシュする機会をもつことにより、バランスの取れた健康的な生活を維持することが大切です。

多接



多くの人、事、物に接してイキイキした生活を送る！

多くの人と交流し、さまざまな事、物に好奇心をもって接することで、創造性豊かな生活を送ることが大切です。社会や人とのつながりが途絶えると、身体的・精神的な健康障害が起こりやすいことが科学的に検証されています。ボランティアに参加した人は、健康観や幸福感が高いこともよく言われています。社会や誰かのために貢献するといった心持ちは、いくつになっても若さを維持させてくれます。何かしら目的や生きがいを持っている人は、イキイキしています。

※参考文献：一般社団法人 日本生活習慣病予防協会「一無、二少、三多で生活習慣病を予防」より

全国生活習慣病予防月間 2025 年のテーマは、

「少酒～アルコールは少量をたしなみ、ほどほどに！」です。

我が国は少子・高齢化社会の中で、女性の活躍が期待されています。それに伴い女性の飲酒機会も増えていると考えられます。厚生労働省による「生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している人」(令和 4 年 国民・健康栄養調査)の報告では、男性の割合は高いものの、30代から50代の男女間の差は接近していることが示されています。女性はアルコール分解速度が遅く、男性より早く様々な健康障害が起こりやすいといわれています。

日本生活習慣病予防協会では、市民講演会や過去の講演についての情報などもありますので、興味のある方は検索してみてください。

こんにちは！保健師です。

生活習慣病は、はじめのうちは特に症状もなく、病気として気づきにくいのですが、放置するとのちのち厄介な病気を発症してしまうことにつながりかねません。元気で長生きのためには、日頃からちょっとした心がけ『一無、二少、三多』に取り組んでみてはいかがでしょうか。

ケアサポートセンター：徳田、小牧

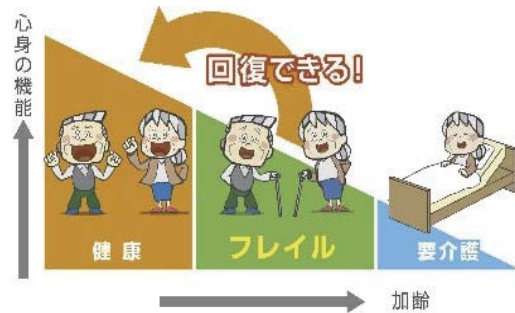
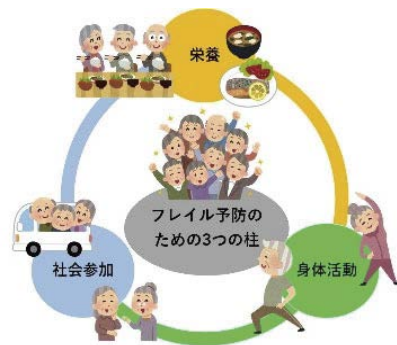




HEALTHY ROOM



2月1日は「フレイルの日」です。フレイルとは、「加齢により心身が老い、衰えた状態」のことを言います。フレイルは病気ではないため、生活改善によって予防・改善することができます。みなさんが健康で長生きするためにも、フレイル対策・改善を心がけましょう！



フレイル対策には、「栄養」「運動」「社会参加」が重要です！

簡単なフレイルチェック

- 体重減少(意図しないもの)
年間4.5kgまたは5%以上減少した
- 疲れやすい
何をしても面倒だと感じてしまう
- 歩行速度の低下
歩くスピードが低下した

3個以上
当てはまったら
フレイルの
可能性がある
かも...

- 握力の低下
ペットボトルのキャップが開けられない
- 身体活動量の低下
以前より外出しなくなった

栄養に関して

◎1日3食・バランスのよい食事を！

主食:エネルギーになる炭水化物 主菜:エネルギーになる脂質や体をつくるたんぱく質

副菜:体の調子を整えるビタミン・ミネラル

◎たんぱく質をしっかり！

肉・魚・卵・大豆製品をつかったおかずを
1食1品食べましょう！



◎野菜もしっかり食べよう！

生野菜なら両手1杯分、加熱した野菜なら片手1杯分を
1食で摂るように心がけましょう！



さば缶のトマト煮

材料 (2人分)

- ・鯖缶(水煮) 1個(190g) ・ジャガイモ 2個
- ・玉ねぎ 1/2個 ・オリーブオイル 大さじ1
- ・おろしにんにく 小さじ1/2 ・パセリ

★トマトソース

- ・ホールトマト缶 1/2缶(200g) ・水 200cc ・こしょう 少々
- ・コンソメ 小さじ1/2個 ・砂糖 小さじ1/3 ・塩 小さじ1/3

作り方

1. 玉葱は薄切り、ジャガイモは一口大に切って水にさらし、水を切る
2. フライパンにオリーブオイルを入れて、玉ねぎ・にんにくを色が透き通るまで炒め、その後ジャガイモも入れて炒める
3. コンソメ・水を加えて中火で煮立たせ、蓋をして弱火で7分煮る
4. 残りのトマトソースの材料を加えてトマトをつぶしながら煮立たせ、蓋をして5分弱火で煮る
5. 鯖缶を加えて崩さないように混ぜ、中火で全体が温まるまで煮る



栄養量 (1人分)

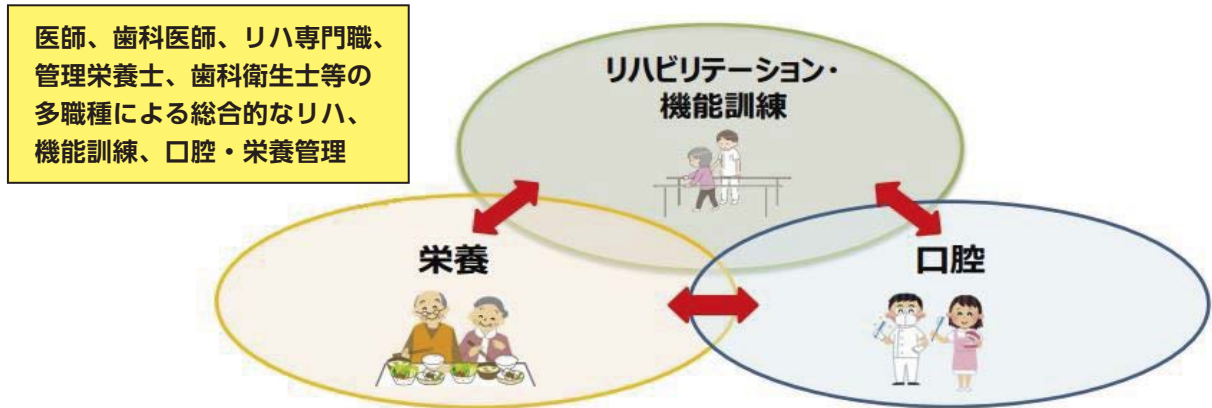
エネルギー: 456kcal たんぱく質: 23.8g 脂質: 24.7g 炭水化物: 33.4g 食塩: 2.9g

栄養士 新牛込 萌

ひだまり通所リハビリ

～「リハビリ・栄養・口腔ケア」の一体的取り組みの紹介～

近年では、「リハビリテーション、栄養管理、口腔ケア」を一体的に進めることで、より効果的な自立支援・重度化予防につながることを期待されており、ひだまり通所リハビリでも、利用者の皆様がより健康で快適な生活を送れるようサポートしています。



ひだまり通所リハビリには、口腔機能向上に欠かせない言語聴覚士が在籍しています！

言語聴覚士は、口腔機能向上の専門職として嚥下機能評価や嚥下訓練、舌や唇の運動指導を行い、誤嚥予防や飲み込み力を向上させます。また適切な食事形態や姿勢を提案します。

口腔機能を改善することで、適切な栄養摂取が可能となり、リハビリによる運動の効果が高まります。

口腔機能の向上は、食べることや話すことを支えるだけでなく、口腔衛生や全身の健康・生活の質の向上につながります。

ひだまり通所リハビリでは、リハビリ専門職や管理栄養士、相談員、看護師および介護福祉士が在籍しており、多職種間の連携を図りながらご利用者様の目指す生活機能の維持・向上を支える取り組みを続けていきます！



お問い合わせは、ひだまり通所リハビリまでお気軽にどうぞ！

ひだまり通所 支援相談員 繁昌康代
介護福祉士 中原健吾



●介護老人保健施設とは、介護が必要な方の家庭復帰・在宅支援をめざし、生活サービスを行います。

利用対象者：介護保険の被保険者が対象となります。要支援1・2/要介護1～5の方(入所サービスは要支援を除きます。)

手続き方法は、当施設か、担当ケアマネージャーにご連絡ください。見学をご希望の方はいつでも2階の受付またはお電話にてお申し付けください

ひだまり通所リハビリ

※月曜～土曜日のどの曜日も受け入れ可能です。短時間利用のコースもあります。新規にご利用を希望される方は問い合わせ先までご連絡ください。 ◆お問合せ先：通所リハビリ 繁昌(支援相談員)

ひだまり訪問リハビリ

※住み慣れた在宅での生活が安心・安全にその人らしく継続できるように支援して参ります。こんなことが楽にできるようになりたい、こんな生活がしたいなどの希望があれば下記連絡先までご連絡ください。 ◆お問合せ先：訪問リハビリ 星野(理学療法士)



介護老人保健施設
ナーシングホームひだまり
ショートステイ/通所リハビリ/訪問リハビリ
代表(0994)41-1200/通所(0994)41-1725

居宅介護支援事業所ひだまり

受付時間/8:30～17:30(月曜～土曜日)
0994-36-8999

介護に関すること、何でもご相談ください！

ひだまりホームページアドレス

★<https://rouken.ikedahp.com>

ホームページからのお見舞いメールもぜひご利用ください

居宅ひだまり ホームページアドレス

★<https://kyotaku.ikedahp.com>

鹿屋市企業見学会

1月17日金曜日に、鹿屋農業高等学校2年生9名とその関係者合わせて12名をお迎えし、介護老人保健施設ひだまりにおきまして企業見学会を実施しました。



近年、鹿屋市内の高校新卒者の市内就職率や、若者の地元定着率は低い状況が続いています。鹿屋市の調査によりますと、就職したい業種としては製造業に次いで「医療・福祉」が19.9%と、「公務員」(19.0%)を上回る結果ですが、そもそも市内での就職を希望する生徒の割合は15.8%にとどまっています。一方、保護者調査では、市内就職を希望する割合が31.9%と最も高く、希望する業種として「医療・福祉」が16.5%で「公務員」に次ぐ結果が得られました。このような背景から、将来の介護の担い手不足が深刻化する中、企業説明会を通じて若い世代やその保護者の方々に介護分野への理解を深めていただく機会となりました。

施設見学の内容

見学会では、「ひだまり」の概要や「介護老人保健施設の役割」についての説明のほか、「働きやすい職場環境の整備」や「ワークライフバランスの推進について具体的な取り組み」を紹介しました。



その後、「ひだまり」の生活空間やリハビリ、レクリエーションの様子を見ていただき、ご利用者の生活状況や職員の具体的な業務内容、さらには職員の身体的な負担軽減や業務効率化のための取り組みについて説明させていただきました。その際に、職員の負担軽減に資する移乗

用リフトの操作体験を通じて、腰痛発症予防や介護提供の安楽性を体感していただいています。

業務の効率化では、睡眠や呼吸、心拍などをベッド上で測定できる装置や、身体に取り付けて膀胱内の尿量を予測して通知する器具など、実際にひだまりで使用している先進的なIT機器や介護ロボットを紹介しました。これらの体験を通じて、参加者からは「介護に対するイメージが変わりました」という声が聞かれました。

通所リハビリでの体験

通所リハビリでは、利用者送迎で使用している車椅子対応のリフト車の紹介や、ご利用者がリハビリのために使用しているトレーニングマシンを体験していただきました。また、通所リハビリでの一日の流れを具体的に説明し、ご利用者へのサービス提供についての理解を深めてもらいました。



スタッフからは、「できない部分を支援するだけでなく、ご利用者の持つ力を十分に引き出すことが介護職の役割である」ことをお伝えしました。さらに、リハビリを通じて自立に向け努力されるご利用者の姿や、その回復過程を身近で支える仕事のやりがいについてもお話ししました。

今後の取り組み

保護者調査では、「生徒が仕事の種類や企業について知り、体験できる機会を早い段階で多く設けてほしい」、「保護者も一緒に参加できる説明会を増やしてほしい」という意見が多く寄せられています。

当施設では地域貢献活動や実習生の受け入れ、講師派遣などの取り組みを継続しながら、少しでも多くの若者に介護分野や当施設への関心を持っていただけるよう努めてまいります。

入所介護係長 山元武
通所リハビリ係長 繁昌康代

【小林クリニックの事業譲渡】

これまで長年にわたり、鹿屋・大隅の地域医療にご尽力いただいていた医療法人小林クリニック理事長・院長の小林泰之先生がこのたびご勇退されるにあたり、昨年10月より事業譲渡を開始させていただいております。それに先立ちまして、小林先生と池田病院中嶋秀人院長の出席による「事業譲渡調印式」を執り行わせていただきました。

医療法人青仁会としてこの貴重な医療資源を引き継がせていただくこととなり、さらなる地域医療の充実が図れるよう取り組んで参ります。

事務部長 寺前学





～ 菜の花マラソン2025 ～



皆さん、こんにちは。2年目看護師の原崎です。

新しい年を迎え、寒さが一段と厳しい日々が続いておりますが、皆様におかれましては
元気でお過ごしのことと思います。

私たちは1月12日（日曜日）に開催された「第42回いぶすき菜の花マラソン2025」に、救護班として参加させていただきました。池田病院からは田中医師、外傷センター救命士の新



屋、大村、松本に加えて、外来看護師の仲武と原崎の6名がチームを組み当日を迎えました。あいにくの雨模様で気温も低かったため、ランナーの皆さんの体調に配慮した万全の準備を整えました。

救護体制としてはドクターカーを用意し、救命士と看護師の2人1組でコース付近に待機する体制で、万が一傷病者が発生した場合には現場に駆けつけ、初期対応を行った後に救護所や病院へ搬送しました。救護所では病院ごとに役割分担がなされており、搬送された方々のトリアージや初療、クロノロ(傷病者の情報や主訴、経過などを時系列で記録)をスムーズに行えるようチーム全員で協力しました。

さらに当日は、外傷センター救命士の下川床もランナーとしてマラソンに参加しました！ドクターカーで待機しているときに偶然会うことができ、応援することができたのですが、走る姿が凛々しく、とても可愛くて素敵でした！ 完走したと聞き、みんなで心から拍手を送りました！

雨の中での開催となった今年の菜の花マラソンでしたが、多くの方々の努力と支えがあって無事に救護活動を終えることができました。このような地域のイベントに携わる機会をいただき、多くのことを学ぶと同時に改めてチームワークの大切さを実感しました。

春の訪れが待ち遠しいこの頃ですが、寒さがまだまだ続きますので、どうぞお体を大切に心温まる毎日をお過ごしください。

外来 看護師 原崎千亜美



医療安全標語大会



11月24日～11月30日は、医療安全へ関心を持つことや医療の安全・質の更なる向上を目指して、厚生労働省において医療安全推進週間と定められています。当院では、各職員の安全意識をさらに高めることを目的に、今年度の推進週間に合わせて「医療安全標語大会」を開催いたしました。多くの職員からの応募があり、その中から厳正な審査の結果、左記の5題が最優秀作品および優秀作品として選出されました。

今後も病院全体で医療安全に取り組み、職員ひとりひとりが医療安全に対する意識を高め、患者さんが安心して質の高い医療を受けることができるよう努めて参ります。

医療安全管理室 松崎志穂



鹿屋体育大学 サッカー部 通信

Vol.28

2024シーズン まとめ

12月の全日本大学サッカー選手権をもって、2024シーズンの活動を無事に終えることができました。2024シーズンの大会結果は以下の通りでした。

県大会/九州大会

天皇杯鹿児島県予選 (5月) 優勝
九州大学サッカートーナメント (7月) 優勝
九州大学サッカーリーグ (4月～11月) 3位 (14勝3分5敗)

全国大会

天皇杯 全日本サッカー選手権 (5月) 1回戦敗退 0-3 G北九州
全日本大学サッカートーナメント (9月) 1回戦敗退 ベスト32
全日本大学サッカー選手権 (12月) グループステージ敗退ベスト16

シーズン通しての応援、ご注目ありがとうございました。2025シーズンは、この結果を上回れるよう頑張ります！



4年生の進路 (サッカー選手関係)

現在のところ、以下2名の4年生がサッカー選手としての卒業後の進路を決めております。彼らの活躍にもご注目、ご期待ください！

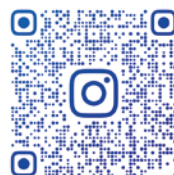
Jリーグ 選手

渡邊 怜歩 (静岡学園高 出身)
: ロアッソ熊本 (J2) / MF 19番

加藤 大晟 (浜松開誠館高 出身)
: いわきFC (J2) / FW 16番

(編集: マネジメントスタッフ 隅野美砂輝)

サッカー部 SNS のご紹介



Instagram



X (旧 Twitter)



YouTubeチャンネル

池田病院は鹿屋体育大学サッカー部を応援しています！

診療科目	月	火	水	木	金	土
総合内科	今 中 大	担 当 医	下 園 航	成 田 雛 子	今 村 優 太	担 当 医
腎臓内科			池 田 徹	池 田 徹	古 城 卓 真	
透析内科	古 城 卓 真 大 潤 塚 田 薫 行 翼	大 潤 塚 田 薫 行 翼	古 城 卓 真 大 潤 塚 田 薫 行 翼	古 城 卓 真 大 潤 塚 田 薫 行 翼	古 城 卓 真 大 潤 塚 田 薫 行 秀	大 潤 塚 田 薫 行 翼 秀
腎炎専門外来		古 城 卓 真				吉 嶺 陽 造 (第4)
血液内科	中 嶋 秀 人 詞	中 嶋 秀 人 詞	吉 満 誠	竹 下 有 節	鎌 田 勇 平	中 嶋 秀 人 詞
脳神経内科	担 当 医		岩 田 真 一			池 田 賢 一 (第1・3)
消化器内科	山 筋 章 博	大 井 貴 之		山 筋 章 博	大 井 貴 之	山 筋 章 博 (隔週) 大 井 貴 之 (隔週)
消化器専門外来			熊 谷 公 太 郎	小 牧 祐 雅	佐 々 木 文 郷	橋 元 慎 一 (第2) 樋 之 口 真 (第4)
肝臓内科	今 中 大 井 戸 章 雄 (第2)	今 中 大	平 峯 靖 也	今 中 大	今 中 大	今 中 大 (第2以外) 森 内 昭 博 (第1・3)
消化器内科 内 視 鏡	大 井 貴 之	山 筋 章 博	山 筋 章 博 大 井 貴 之	小 牧 祐 雅 大 井 貴 之	佐 々 木 文 郷 山 筋 章 博	担 当 医
呼吸器内科	寒 川 卓 哉	上 野 史 朗	寒 川 卓 哉		上 野 史 朗 安 田 俊 介	
呼吸器外科	鬼 塚 貴 光	武 田 亜 矢 (第1・3)		鬼 塚 貴 光		
糖尿病内科			竹 内 直 矢	上 久 保 定 一 郎 (第3)	西 牟 田 浩	
循環器内科	東 福 勝 徳	池 田 大 輔 東 福 勝 徳	東 福 勝 徳 大 坪 稔 拓	池 田 大 輔	池 田 大 輔	池 田 大 輔
脳神経外科 脳・血管内科		羽 生 未 佳	富 士 川 浩 祥			
リハビリテーション科						川 津 学 (第2)
整形外科	廣 津 匡 隆 井 手 貴 之	川 井 田 秀 文	瀬 戸 口 啓 夫 (隔週) 坂 元 裕 一 郎 (隔週)		黒 島 知 樹 (隔週)	担 当 医
消化器外科	豊 崎 良 一				豊 崎 良 一	
放射線科(画像診断)	宮 川 勝 也	宮 川 勝 也		宮 川 勝 也	宮 川 勝 也	宮 川 勝 也
心臓血管外科		上 野 隆 幸			上 野 隆 幸	
乳腺外科	船 迫 和		船 迫 和	船 迫 和 (手術日)	船 迫 和	船 迫 和
外傷総合外科 外 科				福 森 和 彦 田 中 誠		
救急科	田 中 誠	田 中 誠	久 木 田 一 朗 田 中 誠	久 木 田 一 朗 富 士 川 浩 祥	石 神 崇	富 士 川 浩 祥 石 神 崇
歯 科	奥 家 涼 子 淵 田 亜 沙 子	奥 家 涼 子	奥 家 涼 子 淵 田 亜 沙 子		奥 家 涼 子 淵 田 亜 沙 子	奥 家 涼 子
健診内視鏡	堀 之 内 史 郎	堀 之 内 史 郎	堀 之 内 史 郎	堀 之 内 史 郎		
血液内科		中 嶋 秀 人 詞	吉 満 誠	竹 下 有 節		
消化器内科	山 筋 章 博			山 筋 章 博		
消化器専門外来			熊 谷 公 太 郎	小 牧 祐 雅	佐 々 木 文 郷	橋 元 慎 一 (第2) 樋 之 口 真 (第4)
消化器内科 内 視 鏡	山 筋 章 博	大 井 貴 之	熊 谷 公 太 郎 大 井 貴 之	小 牧 祐 雅 山 筋 章 博 大 井 貴 之	佐 々 木 文 郷 山 筋 章 博 大 井 貴 之	
循環器内科	東 福 勝 徳		東 福 勝 徳			
循環器内科 (不整脈外来)		田 上 和 幸 山 下 恵 里 香		田 上 和 幸 山 下 恵 里 香	特 殊 外 来 デ バ イ ス (第2・4) 失 神・ス マ ー ト ウ オ ッ チ (それ以外) 担 当 医	
脳神経外科 脳・血管内科	富 士 川 浩 祥	羽 生 未 佳		石 神 崇		
呼吸器外科		永 田 俊 行 (第4)				
リハビリテーション科						川 津 学 (第2)
整形外科			担 当 医		担 当 医 (隔週)	
脳神経外科	担 当 医		岩 田 真 一			
放射線科(画像診断)	宮 川 勝 也	宮 川 勝 也		宮 川 勝 也	宮 川 勝 也	
乳腺外科	船 迫 和		船 迫 和	船 迫 和 (手術日)	船 迫 和 (第1・3)	船 迫 和
外 科			白 濱 浩 司			
救急科	田 中 誠	田 中 誠	久 木 田 一 朗 田 中 誠	久 木 田 一 朗 富 士 川 浩 祥	石 神 崇	石 神 崇
歯 科	奥 家 涼 子 淵 田 亜 沙 子	奥 家 涼 子	奥 家 涼 子 淵 田 亜 沙 子		奥 家 涼 子 淵 田 亜 沙 子	奥 家 涼 子

【受付時間】 午前…8:30~11:00 午後…休診(午後診療は予約以外は休診となります) ※急患の場合この限りではありません。
 ※総合内科以外は必ずご予約の上、ご来院ください。
 ※かかりつけ医のある方は、必ず紹介状をご持参ください。(紹介状をご持参の場合もご予約が必要となります。)
 予約・変更・お問い合わせ

外来診療予約・変更
 TEL:0994-45-5278
 FAX:0994-45-5259

放射線科
 TEL:0994-45-5163
 FAX:0994-45-5271

健康診断・人間ドック
 TEL:0994-40-8782
 乳がん検診も承ります。

歯 科
 TEL:0994-43-6468